

## キットを構成する部品の詳細と組立手順・注意事項

LIST	部品番号	適用	個数
①	EO型	EO型オイル自動給油装置	N/A
②	NRV	逆止弁	1
③	B072	プロテクター(EO型専用)	1
④	A005	アダプター(PT1/4" F x PT1/8" M)	1
⑤	B002	本体装着用金具	1
⑥	B057	平ワッシャー(D26x10x1.6t)	1
⑦	B051	本体装着用金具固定用ネジ(M4x20mm)	5
⑧	A012	アダプター(PT 1/8" F x 1/8" F)	1
⑨	C007	チューブフィッティング(Ø4-PT1/8" M)	2
⑩	C010	チューブクランプ(Ø4 x 1R)	2
⑪	C021-1	ナイロンチューブ(Ø4-I.D. Ø2.5) 10ft	1
⑫	C011	インサート(Ø4 x Ø2.5)	2
⑬	C009	スリーブリング Ø4	2

オイルブラシとブラシ装着金具も準備してございます(別売)

### 組立手順

1. 機械が稼働中であっても給油装置の操作・整備・点検がし易く、可能な限り給油口に近い最適な場所を選定し、本体装着用金具(⑤)を固定用ネジ(⑦)で取付けて下さい。
2. 給油装置を逆さまにして最適な用具を用いてオイルを充填して下さい。充填時にオイルが給油装置の外側にこぼれない様に注意して下さい。
3. 逆止弁(②)を給油装置の先端部に組み込んで下さい。
4. 給油装置を平ワッシャー(⑥)とアダプター(⑧)を使い、給油装置を垂直に取付けて下さい。
5. チューブフィッティング(⑨)をアダプター(⑧)に接続して下さい。
6. チューブ(⑪)の両端にチューブフィッティング(⑨)を接続して下さい。インサート(⑫)とスリーブ(⑬)を左図のサークル内に示す様に組み込んで下さい。(ブラシとブラシ取付金具を使用する場合は、潤滑ライン先端部のチューブフィッティング(⑨)をオイルブラシ連結用ソケット(C012)に接続して下さい。)
7. チューブクランプ(⑩)と固定用ネジ(⑦)を使ってチューブ(⑪)を固定して下さい。

### 使用する際の注意事項

- ・オイル漏れを防止する為に、全ての接続部分にテフロンテープを巻いて下さい。
- ・使用するオイルと給油装置に使用されているプラスチックとの適合性を確認して下さい。
  - PAO系合成炭化水素オイル：使用可能
  - シリコン合成オイル：使用可能
  - フッ素系エステルオイル：使用可能
  - エステル系及びポリグリコール系オイル：不具合を引き起こす恐れがあります
- ・オイルの吐出量は、ご使用されるオイルの粘度、潤滑ラインの長さ、使用環境温度の違い等により、微量ではありますが異なる場合があります。
- ・遠隔装着の最大距離は、3m以内として下さい。

注:

1. EO型給油装置(No.1)を購入された場合には、No.2(逆止弁)とNo.3(プロテクターキャップ)が含まれております。
2. C035キットには、No. 2(逆止弁)、No. 3(プロテクターキャップ)と、No. 4から No. 13の部品が含まれております。
3. それ故、EO型(オイル給油用)給油装置とC035キットをご購入になった場合には、No. 2(逆止弁)とNo. 3(プロテクターキャップ)が1個づつ余剰部品となります。
4. E型(グリース給油用)をオイル給油に使用する場合には、No. 2(逆止弁)とNo. 3(プロテクターキャップ)を追加してご購入いただく必要があります。
5. No. 3(プロテクターキャップ)は、お客様がオイルを充填した状態で給油装置を保管される場合に使用いただけます。